

中泊119

平成20年1月号

年頭の挨拶



【小泊消防署長】
三上 則 昭

平成二十年の輝かしい新春を迎え、消防団の皆様をはじめ中泊町の皆様に、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、平素から消防行政の円滑な推進に格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このほど、総務省消防庁より平成十九年一月～六月における全国の火災の概数が発表され、総火災件数は三〇六五九件と同時期に比べると、一二八〇件の増加となり痛ましいことに一一八七人もの方の尊い生命が奪われております。

火災のうちで最も多いのが、

住宅火災で、その件数は九六六五件と、全体の三一・五%を占めており、これにより亡くなった方は八〇一人となっております。

さて、中泊町における平成十九年一月から、今日までの住宅火災の状況を申し上げますと、中里地区では七件小泊地区では一件の火災が発生しており、幸いなくなった方はおりませんが発生件数としては、少い傾向にはあるものの、中泊町の世帯数からみた発生率は、全国及び五所川原地区消防事務組合を構成する市町と比較しても、まだまだ高いのが現状であります。

今後とも、皆様に安心して安全に暮らしていただけるよう、住宅火災警報器の設置推進を柱とした予防業務をはじめ、ますます高度化する救急業務への対応にむけた救急救命士の育成、小泊消防署への高規格救急車の配備要望など、中里・小泊消防署署員一丸となった消防行政に

火事/救急/救助は
119番
五消本部病院照会
34-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番

かわいい幼稚園児 職場慰問

中里幼稚園のかわいい園児達が、中里消防署に慰問に来ました。今年も綺麗なお花と、お餅と手作りカレンダーを持って来てくれました。楽器の演奏のプレゼントもあり、とても上手でした。



中泊町老人福祉センター 避難訓練実施

11月14日に老人福祉センターの避難訓練が行われました。震度5強の地震が発生したという想定で行われました。冬期間のため暖房器具を使用し多数の入浴者が利用することから、参加者は真剣に訓練に取り組んでいました。



冬季間の屋外はご注意を！

今の時期、屋外での仕事や雪片付け、道路の横断などは非常に危険が隠れています。普段は何でもない路面が凍っていて気が付かないで足を滑らせて転倒したりします。また、雪片付け中、早く作業を終わろうとして無理に重い雪を運び、腰を痛めるなど、様々な危険が見え隠れます。これらの事を踏まえて十分に気をつけましょう。

消防水利の除雪

これから本格的な降雪期を迎えますが、中里消防署では火災の時の万全を期するため常に消防水利の除雪を心がけています。吹雪の時はほんの数時間でスッポリ雪で隠れてしまう事が度々あります。

家の周りの片付けの時には、付近にある消火栓、貯水槽の除雪をしていただければ幸いに思っています。

また、夏場と違い、ゴミの出す場所もなくなり、よく消火栓などのそばにゴミが山積となっているのも見受けられるので置かないようにして下さい。

路上駐車は道路が雪で狭くなっておりますので考慮して下さい。皆さんの協力で火災の被害を最小限に食い止めるためにも、宜しくお願いします。

